



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡

コード番号 3110

URL <https://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長

(氏名) 辻 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役

(氏名) 多田 弘行

(TEL) 03-4582-5040

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	78,727	△8.2	5,964	△26.9	6,274	△23.5	8,100	40.4
2020年3月期	85,722	4.2	8,160	△0.5	8,202	△8.2	5,771	△27.7

(注) 包括利益 2021年3月期 7,559百万円(30.2%) 2020年3月期 5,804百万円(21.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	208.77	—	8.4	3.5	7.6
2020年3月期	148.73	—	6.3	5.1	9.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 29百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	184,652	104,389	53.7	2,555.06
2020年3月期	172,824	98,704	54.2	2,413.82

(参考) 自己資本 2021年3月期 99,131百万円 2020年3月期 93,654百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	7,815	△1,867	1,862	30,163
2020年3月期	10,614	△16,917	12,628	22,695

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00	1,746	30.3	1.9
2021年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00	1,745	21.6	1.8
2022年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00		43.6	

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	9.7	2,800	△3.6	2,400	△14.9	1,700	△80.7	43.82
通期	85,000	8.0	6,000	0.6	5,600	△10.8	4,000	△50.6	103.10

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	39,935,512株	2020年3月期	39,935,512株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,137,268株	2020年3月期	1,136,069株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	38,798,770株	2020年3月期	38,800,999株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	49,052	△6.9	1,337	△35.5	3,118	△1.5	5,966	171.1
2020年3月期	52,670	5.6	2,073	18.7	3,166	△35.2	2,200	△60.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	153.79		—					
2020年3月期	56.72		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	133,291		72,495		54.4	1,868.53		
2020年3月期	124,092		69,695		56.2	1,796.31		

(参考) 自己資本 2021年3月期 72,495百万円 2020年3月期 69,695百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]4ページ記載の「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の急激な悪化があり、下期以降一部に回復の動きが見られましたが勢いを欠きました。世界経済についても、同ウイルス感染症の拡大に加え米中貿易摩擦の深刻化等もあり、下期はグローバルで需要の回復が見られたものの全般的には停滞しました。

このような環境の下、当社グループの各事業セグメントにおいても新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、販売が大きく落ち込みました。他方、持続的な成長を実現するために高付加価値品へのシフトを進め、人材投資、設備投資、研究開発は計画通り実行いたしました。また、厳しい事業環境が続く繊維事業及びガラスファイバー原織材セグメントの複合材事業について事業構造改革を打ち出し、基盤強化に向けた取組みを開始いたしました。

この結果、連結売上高は78,727百万円（前年同期比8.2%の減収）、連結営業利益は5,964百万円（前年同期比26.9%の減益）、連結経常利益は6,274百万円（前年同期比23.5%の減益）、親会社株主に帰属する当期純利益は8,100百万円（前年同期比40.4%の増益）になりました。

当連結会計年度が最終年となる『中期経営計画《Go for Next 100》』の財務目標に対しては未達となりましたが、高付加価値化戦略を推進するための成長基盤の構築を計画通り進捗させました。

各事業における状況及び取組みは以下の通りです。

繊維事業では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の他、新しい生活様式へのシフトを背景にした衣料品への消費マインドの低下が継続し販売が大きく減少しました。この結果、売上高2,254百万円（前年同期比37.7%の減収）、営業損失は718百万円（前連結会計年度は営業損失221百万円）となりました。

ガラスファイバー事業部門に属する原織材事業、機能材事業、設備材事業では、前年度に実施したスペシャルガラス生産設備増強の投資効果が発現しておりますが、当社グループの注力するハイエンド高速大容量通信向け市場の成長ペースが鈍化しました。

ガラスファイバー事業部門に属する各事業の状況と具体的な取組みは以下の通りです。

原織材事業では、電子材料向けスペシャルガラス（NEヤーン、Tヤーン）の製造及びNEヤーンの外部への販売は伸長しましたが、価格競争の激しいミドルグレード・ヤーン及び強化プラスチック向けの複合材の販売は前年比減少となりました。また、基盤強化施策に伴う人件費及び減価償却費が増加しました。この結果、当事業は売上高23,124百万円（前年同期比7.6%の減収）、営業利益は2,368百万円（前年同期比23.4%の減益）となりました。

機能材事業では、前第2四半期連結会計期間に連結子会社となったBaotek Industrial Materials Ltd.が売上高の増加に寄与しました。高速大容量通信に資する電子材料向けのスペシャルガラス・クロスは通年での販売は伸長したものの、2020年7月に発生した福島第2工場の火災影響もあり、当事業は売上高20,371百万円（前年同期比2.7%の増収）、営業利益は2,626百万円（前年同期比10.0%の減益）となりました。

設備材事業では、設備・建設資材向けガラスクロス及び住宅向け断熱材が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から販売が減少しました。この結果、当事業は売上高18,559百万円（前年同期比13.3%の減収）、営業利益は307百万円（前年同期比30.8%の減益）となりました。

ライフサイエンス事業のメディカル事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低迷した販売が、国内は前年並みまで回復しましたが、海外は厳しい状況が続きました。飲料事業においては、外出自粛等により飲料生産受託の数量が減少しました。この結果、当事業は売上高13,500百万円（前年同期比10.3%の減収）、営業利益は2,147百万円（前年同期比25.4%の減益）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は184,652百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,827百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金、有形固定資産の増加などです。

負債は80,262百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,142百万円増加しました。主な要因は、長期借入金の増加などです。

純資産は104,389百万円となり、自己資本比率は53.7%と前連結会計年度末に比べ0.5ポイント減少しました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益11,213百万円、減価償却費6,332百万円などにより7,815百万円の資金が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出13,840百万円、固定資産及び投資有価証券の売却による収入12,083百万円などにより、1,867百万円の資金が減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入11,274百万円、長期借入金の返済による支出6,702百万円及び配当金の支払額1,842百万円などにより1,862百万円の資金が増加しました。

これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は30,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,468百万円増加しました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	55.3	58.9	59.4	54.2	53.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	77.3	59.5	50.9	107.2	84.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	2.5	2.6	4.8	3.8	5.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	31.5	31.2	26.0	41.0	31.8

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式を除く）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている負債を対象としております。また利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種の浸透や各国の経済対策により回復に向かうと想定されますが、ワクチン普及の遅延や変異種による感染拡大、感染拡大防止策に伴う経済活動制限の長期化等のリスクもあり、不確実性の高い状況が継続するものと見込まれます。日本国内においても、景気の持ち直しの動きは継続するも、予断を許さない状況にあり、事業環境は厳しい状態が続くと想定されます。

このような環境の下、当社は2030年にありたい姿『Big VISION 2030』の実現に向けた『新中期経営計画(2021年度～2023年度)』をスタートしました。新中期経営計画では、高付加価値化による成長戦略の実践と景気変動に左右されない強靱な事業体の構築を目指し、前中期経営計画に実行した投資の成果の刈り取りを行うとともに、市場の状況を見極めた設備投資、研究開発の強化、営業力の強化を実施してまいります。

2022年3月期は、多くのセグメントにおいて販売の回復が見込まれるものの、当社グループが注力しているハイエンド電子基材向けスペシャルガラスが本格的な成長軌道に回復するのは2023年3月期以降と見込まれること、また、上期のグラスファイバー溶融炉の大型修繕や、下期の台湾のスペシャルガラス新工場立上に伴う一過性の収益悪化要因があり、営業利益は2021年3月期と同水準となる見通しです。

このような状況の下、次期の業績予想を以下の通りといたしました。

	2021年3月期	2022年3月期(予想)
売上高(百万円)	78,727	85,000
営業利益(百万円)	5,964	6,000
売上高営業利益率(%)	7.6	7.1
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	8,100	4,000
EBITDA(百万円)※1	12,296	13,500
売上高EBITDA比率(%)	15.6	15.9
設備投資(百万円)	16,209 ※2	20,000
減価償却費(百万円)	6,332	7,500
研究開発費(百万円)	2,097	2,300
売上高研究開発比率(%)	2.7	2.7
為替レート[円/米ドル]	105.8	105.0

※1 EBITDA：営業利益＋減価償却費

※2 設備投資：M&Aを含む

各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は財務健全性や株主還元等のバランスを勘案した資本構成とすることを資本政策の基本方針としております。また当社は、株主に対する配当政策を経営の最重要事項の一つとして位置づけ、財務体質強化と将来の安定的成長のための内部留保の充実などを総合的に勘案し安定的な配当の成長を基本方針としたうえで、配当性向（業績連動）も視野に入れ決定してまいります。また時々の財政状況に応じて機動的・弾力的な株主還元を検討してまいります。

当期業績は前述の通りであります。この基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては1株当たり22円50銭（1株当たり22円50銭の中間配当金と合わせ年間配当金は1株当たり45円00銭）とし2021年6月25日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

次期の年間配当金につきましては、1株当たり45円00銭（うち、中間配当金22円50銭）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準で連結財務諸表を作成しており、当面同基準での作成を継続する方針であります。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮し、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,874	30,320
受取手形及び売掛金	25,164	23,985
商品及び製品	7,999	8,598
仕掛品	4,382	4,296
原材料及び貯蔵品	16,983	21,451
その他	3,495	5,237
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	80,899	93,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,851	15,886
機械装置及び運搬具（純額）	22,935	21,246
土地	15,512	14,983
リース資産（純額）	1,949	1,451
建設仮勘定	5,194	10,035
その他（純額）	1,849	1,902
有形固定資産合計	63,292	65,506
無形固定資産	2,705	2,595
投資その他の資産		
投資有価証券	21,404	17,282
退職給付に係る資産	233	377
繰延税金資産	3,119	3,356
その他	1,206	1,664
貸倒引当金	△36	△20
投資その他の資産合計	25,927	22,661
固定資産合計	91,925	90,764
資産合計	172,824	184,652



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,290	6,570
短期借入金	7,562	7,252
1年内返済予定の長期借入金	5,293	5,518
リース債務	426	378
未払法人税等	1,103	2,528
賞与引当金	1,107	1,080
事業構造改善引当金	—	710
その他	8,024	9,836
流動負債合計	29,808	33,875
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,975	19,322
リース債務	2,058	1,690
修繕引当金	5,584	5,652
退職給付に係る負債	9,887	7,976
その他	1,807	1,746
固定負債合計	44,311	46,387
負債合計	74,120	80,262
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	55,574	61,831
自己株式	△2,554	△2,559
株主資本合計	91,757	98,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,998	2,714
為替換算調整勘定	117	△371
退職給付に係る調整累計額	△2,219	△1,220
その他の包括利益累計額合計	1,897	1,123
非支配株主持分	5,049	5,257
純資産合計	98,704	104,389
負債純資産合計	172,824	184,652

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	85,722	78,727
売上原価	57,628	53,065
売上総利益	28,094	25,661
販売費及び一般管理費	19,933	19,697
営業利益	8,160	5,964
営業外収益		
受取利息	57	15
受取配当金	560	446
持分法による投資利益	29	—
受取賃貸料	89	97
為替差益	—	278
その他	262	343
営業外収益合計	999	1,181
営業外費用		
支払利息	266	250
為替差損	118	—
休止賃貸不動産関連費用	332	332
その他	240	287
営業外費用合計	957	871
経常利益	8,202	6,274
特別利益		
固定資産売却益	169	3,091
投資有価証券売却益	233	6,590
修繕引当金戻入額	—	808
受取保険金	883	2,671
補助金収入	993	826
その他	—	19
特別利益合計	2,280	14,008
特別損失		
固定資産処分損	264	165
減損損失	92	1,838
関係会社出資金売却損	351	—
事業構造改善費用	—	3,946
災害による損失	1,083	2,235
固定資産圧縮損	943	825
その他	155	56
特別損失合計	2,890	9,069
税金等調整前当期純利益	7,592	11,213
法人税、住民税及び事業税	1,805	3,023
法人税等調整額	△153	△88
法人税等合計	1,651	2,935
当期純利益	5,941	8,278
非支配株主に帰属する当期純利益	170	178
親会社株主に帰属する当期純利益	5,771	8,100

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	5,941	8,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	441	△1,264
為替換算調整勘定	△358	△446
退職給付に係る調整額	△326	992
持分法適用会社に対する持分相当額	107	—
その他の包括利益合計	△136	△718
包括利益	5,804	7,559
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,589	7,325
非支配株主に係る包括利益	215	233

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,699	19,037	51,440	△2,544	87,633
会計方針の変更による 累積的影響額			△85		△85
会計方針の変更を反映し た当期首残高	19,699	19,037	51,355	△2,544	87,548
当期変動額					
剰余金の配当			△1,552		△1,552
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,771		5,771
自己株式の取得				△10	△10
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,218	△10	4,208
当期末残高	19,699	19,037	55,574	△2,554	91,757

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,542	429	△1,892	2,079	1,027	90,740
会計方針の変更による 累積的影響額						△85
会計方針の変更を反映し た当期首残高	3,542	429	△1,892	2,079	1,027	90,655
当期変動額						
剰余金の配当						△1,552
親会社株主に帰属する 当期純利益						5,771
自己株式の取得						△10
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	456	△311	△326	△181	4,021	3,839
当期変動額合計	456	△311	△326	△181	4,021	8,048
当期末残高	3,998	117	△2,219	1,897	5,049	98,704

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,699	19,037	55,574	△2,554	91,757
会計方針の変更による 累積的影響額					—
会計方針の変更を反映し た当期首残高	19,699	19,037	55,574	△2,554	91,757
当期変動額					
剰余金の配当			△1,842		△1,842
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,100		8,100
自己株式の取得				△5	△5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	6,257	△5	6,251
当期末残高	19,699	19,037	61,831	△2,559	98,008

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,998	117	△2,219	1,897	5,049	98,704
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映し た当期首残高	3,998	117	△2,219	1,897	5,049	98,704
当期変動額						
剰余金の配当						△1,842
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,100
自己株式の取得						△5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,284	△489	998	△774	208	△566
当期変動額合計	△1,284	△489	998	△774	208	5,684
当期末残高	2,714	△371	△1,220	1,123	5,257	104,389

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	7,592	11,213
減価償却費	5,388	6,332
減損損失	92	1,838
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△442	△492
修繕引当金の増減額 (△は減少)	570	68
受取利息及び受取配当金	△618	△462
支払利息	266	250
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△185	△6,533
関係会社出資金売却損益 (△は益)	351	—
固定資産除売却損益 (△は益)	94	△2,923
受取保険金	△883	△2,671
補助金収入	△993	△826
事業構造改善費用	—	3,946
売上債権の増減額 (△は増加)	498	1,173
たな卸資産の増減額 (△は増加)	566	△5,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,673	294
その他	820	△966
小計	10,444	4,982
利息及び配当金の受取額	618	462
利息の支払額	△258	△246
保険金の受取額	883	2,671
補助金の受取額	—	1,631
法人税等の支払額	△1,073	△1,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,614	7,815
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△17,176	△13,840
固定資産の売却による収入	534	3,276
投資有価証券の取得による支出	△51	△1
投資有価証券の売却による収入	835	8,806
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,258	—
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による支出	△247	—
その他	447	△108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,917	△1,867
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△541	△373
長期借入れによる収入	11,462	11,274
長期借入金の返済による支出	△6,180	△6,702
社債の発行による収入	10,000	—
配当金の支払額	△1,552	△1,842
その他	△559	△492
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,628	1,862
現金及び現金同等物に係る換算差額	71	△342
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,398	7,468
現金及び現金同等物の期首残高	16,145	22,695
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152	—
現金及び現金同等物の期末残高	22,695	30,163

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、繊維事業、原織材事業、機能材事業、設備材事業及びライフサイエンス事業の5つの事業を基本にして事業を営んでおり、各事業で国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは「繊維事業」、「原織材事業」、「機能材事業」、「設備材事業」及び「ライフサイエンス事業」の5つを報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、繊維製品（コアスパン糸、ストレッチ製品、芯地製品、二次製品等）の製造及び販売を行っております。「原織材事業」は、グラスファイバー原織製品（ヤーン、ロービング、チョップドストランド等）の製造及び販売を行っております。「機能材事業」は、グラスファイバー機能製品（ガラスクロス等）の製造及び販売を行っております。「設備材事業」は、産業資材用途グラスファイバー製品の製造及び販売、グラスウール製品（断熱材用途）の製造及び販売を行っております。「ライフサイエンス事業」は、体外診断用医薬品、スペシャリティケミカル製品及び清涼飲料水の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	3,616	25,017	19,843	21,396	15,052	84,926	796	85,722	—	85,722
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18	9,017	390	312	419	10,158	3,143	13,302	△13,302	—
計	3,634	34,034	20,234	21,708	15,472	95,084	3,940	99,024	△13,302	85,722
セグメント利益 又は損失 (△)	△221	3,091	2,919	444	2,878	9,112	467	9,579	△1,418	8,160
セグメント資産	4,929	61,606	22,323	22,155	16,529	127,545	2,350	129,895	42,929	172,824
その他の項目										
減価償却費	73	2,782	952	988	288	5,086	88	5,174	213	5,388
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	63	10,860	1,204	1,045	2,177	15,351	13	15,365	1,352	16,717

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,418百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

(2) セグメント資産の調整額42,929百万円は、各報告セグメントに帰属しない余資運用資金及び管理部門に係る全社資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,352百万円は、全社の設備投資等であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	繊維 事業	原織材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	2,254	23,124	20,371	18,559	13,500	77,809	917	78,727	—	78,727
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11	9,182	363	380	500	10,438	1,988	12,427	△12,427	—
計	2,265	32,306	20,735	18,939	14,001	88,248	2,906	91,154	△12,427	78,727
セグメント利益 又は損失 (△)	△718	2,368	2,626	307	2,147	6,732	294	7,026	△1,062	5,964
セグメント資産	3,509	72,482	23,479	20,160	17,746	137,377	2,792	140,169	44,482	184,652
その他の項目										
減価償却費	57	3,303	1,204	944	474	5,985	86	6,071	260	6,332
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	94	9,940	1,551	299	1,913	13,800	7	13,808	901	14,709

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,062百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

(2) セグメント資産の調整額44,482百万円は、各報告セグメントに帰属しない余資運用資金及び管理部門に係る全社資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額901百万円は、全社の設備投資等であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (関連情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	欧州	その他	合計
54,331	23,715	5,173	2,405	97	85,722

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	欧州	その他	合計
49,194	22,109	5,136	2,184	103	78,727

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,413円82銭	2,555円06銭
1株当たり当期純利益	148円73銭	208円77銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	5,771	8,100
普通株主に帰属しない金額	(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	5,771	8,100
普通株式の期中平均株式数	(千株)	38,800	38,798

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。